

自己紹介

平成30年5月より内科外来(火曜午前・午後、水曜午後、木曜午後)と脳ドックセンター(水曜午前、木曜午前)にて勤務させていただいております。出身大学は東京慈恵会医科大学で、専門領域は内科学(腎臓内科・高血圧)です。父の転勤のため、小学生までは東京、秋田、仙台、新潟、和歌山と様々なところで過ごしましたが、中学以降は神奈川で過ごし、今年4月までは横浜に住んでおりました。縁あって、5月より倉敷で暮らすこととなり、倉敷平成病院にて勤務させていただくこととなりました。

倉敷に引っ越してきて、果物と野菜の美味しさ、新鮮さにはとても驚き、毎日の食事がますます楽しみになりました。特に果物は大好きで、横浜に住んでいる時も美味しそうなフルーツを見つけては楽しんでいたのですが、夏になり、桃にぶどうにマスカットと大好きな果物に囲まれて幸せに感じております！岡山は今までなかなか訪れる機

会がなかったので、行ってみたい場所もたくさんあり、これからは楽しみです。お勧めの場所やお店、食べものなど、ぜひ教えていただきたいと思っております。

専門領域は腎臓内科ですが、腎臓内科は内科領域のうちでも専門医が比較的少ない領域です。しかし、日本では成人の10～15%が慢性腎臓病をもっているといわれており、腎臓病は生活習慣病である糖尿病や高血圧との関連も大きい病気です。厄介なことに、腎機能はかなり(多くの場合正常の30%未満)低下してからでないとは症状が出にくいために、腎臓病の患者さんは受診が遅れがちです。軽度腎機能低下の時点で治療を開始することにより、腎機能の低下を遅らせることが可能であり、生活習慣病をお持ちでない方でも定期的な健康診断を受けること、特に糖尿病や高血圧の治療を受けている方は腎機能の定期的なチェックが大切です。

倉敷平成病院では内科外来と



内科

ひがしはら まい

東原 舞先生

ドックの診察を担当しておりますが、患者さんのお話をよく伺うこと、丁寧に診療を行うことを心がけております。専門領域は腎臓学や高血圧ですが、内科全般を担当しておりますので、小さなことでもご相談いただければと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

東原先生は火曜の午前午後、水曜・木曜午後の内科と水曜・木曜午前の脳ドックセンターの診察を担当されています。

Doctor's Eyes